

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 1 - 27	令和4年度第1回墨田区地域福祉計画推進協議会		
開催日時	令和4年10月14日(金)午後1時30分から午後3時まで			
開催場所	墨田区役所13階 131会議室			
委員名簿	出席委員(18名)			
		氏名	所属	出欠
	1	野原 健治(会長)	社会福祉法人興望館理事長	出席
	2	山口 稔(副会長)	関東学院大学教授	出席
	3	鈴木 洋	墨田区医師会会長	欠席
	4	浅野 智之	東京都本所歯科医師会会長	出席
	5	浅尾 一夫	墨田区薬剤師会会長	出席
	6	鎌形 由美子	墨田区民生委員・児童委員協議会会長	出席
	7	庄司 道子	墨田区障害者団体連合会会長	欠席
	8	沼田 典之	墨田区老人クラブ連合会会長	欠席
	9	吉田 美香	墨田区特別養護老人ホームたちばなホーム館長	欠席
	10	大滝 信一	墨田区社会福祉事業団事務局長	出席
	11	栗田 陽	墨田区社会福祉協議会事務局長	出席
	12	廣田 栄子	墨田区男女共同参画推進委員会委員	出席
	13	外川 浩子	NPO法人「マイフェイス・マイスタイル」代表	出席
	14	伊藤 林	個人ボランティア	出席
	15	大野 敏宏	個人ボランティア	出席
	16	木村 幸雄	個人ボランティア	出席
	17	井上 久子	録音グループかりん会長	出席
	18	齊藤 宮子	点訳グループ「きつつき」会長	出席
	19	関口 芳正	墨田区福祉保健部長	出席
	20	酒井 敏春	墨田区子ども・子育て支援部長	出席
	21	西塚 至	墨田区保健衛生担当部長	欠席
	22	岩瀬 均	墨田区保健衛生担当次長	出席
23	後藤 隆宏	墨田区地域力支援部長	出席	
【事務局】				
<ul style="list-style-type: none"> ・厚生課長 若菜 進 ・相談支援担当副参事 平井 千枝 ・生活福祉課長 佐久間 豊 ・障害者福祉課長補佐 島村 享作 ・介護保険課長 北野 亘 ・高齢者福祉課長 澤田 敦子 ・地域包括ケア推進担当副参事 渡邊 浩章 ・厚生課 山本、柴田、太田、佐野 				
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)		傍聴者数 0人	

議 題	<p>1 「墨田区地域福祉計画」の進捗状況報告について 令和3年度実績報告（第3次計画）及び令和4年度事業計画（第4次計画）</p> <p>2 その他</p> <p>（1）すみだ地域福祉・ボランティアフォーラム開催の報告について</p> <p>（2）ひきこもり支援推進事業について</p> <p>（3）墨田区民医療フォーラム「地域力でフレイル（老化による衰え）対策について</p>
資 料	<p>資料1 第3次墨田区地域福祉計画（後期）令和3年度実績報告、第4次墨田区地域福祉計画 令和4年度事業計画 概要版</p> <p>資料2 第3次墨田区地域福祉計画（後期）令和3年度実績報告</p> <p>資料3 第4次墨田区地域福祉計画 令和4年度事業計画</p> <p>資料4 すみだ地域福祉・ボランティアフォーラム報告書</p> <p>資料5 ひきこもり支援推進事業について</p> <p>資料6 墨田区民医療フォーラム「地域力でフレイル（老化による衰え）対策」</p>
会議概要	
<p>【1】福祉保健部長あいさつ</p> <p>本日は今年度第1回目の協議会で、墨田区地域福祉計画の進捗状況とその他報告です。</p> <p>令和4年9月に障害者権利条約について、国連の権利委員会による審査が行われ、日本に対しての改善勧告が報道されました。施設にいる障害児を含む障害者が地域で主体的に暮らしていくという「地域移行」が整備されていないことが大きく指摘され、教育の分野では、特別支援学校等に頼っている状況について指摘されました。</p> <p>このような視点からも墨田区地域福祉計画は重要な計画であると認識しており、地域の中で障害がある方も自分らしく生きる、仕事をする等、社会から受け入れられる基盤を作ることが大切だと感じます。国が「我が事・丸ごと」という言葉を使っていますが、自分のことのように、家庭・家族も含めて受け入れていく、これが地域福祉の原点ではないかと考えます。</p> <p>また、様々な制度を網の目のように整備しても、必ずもれてしまう人がいます。包括的な支援体制づくりやプラットフォームの考え方、そして前計画を踏まえて策定した第4次計画の進捗状況について、皆様から意見をいただきたいです。</p> <p>【2】新任委員の紹介</p> <p>厚生課長から新任委員「浅野委員、庄司委員、大滝委員、大野委員」の紹介と人事異動のあった「関口委員、岩瀬委員、後藤委員」の紹介をした。</p> <p>【3】会長選出、副会長選出</p> <p>（1）委員の互選により、野原委員が会長に選出された。</p> <p>（2）野原会長の指名より、山口委員が副会長に選任された。</p> <p>（3）会長あいさつ</p> <p>地域福祉計画はなかなか理解することが難しく、社会福祉法人興望館で理事長を務めながら、地域福祉の源流であるセツルメントの考えを基に地域福祉について区民の方々に伝えてきた。地域福祉はプラットフォームの考えや保健・高齢・障害・子ども等の広い分野が集約されている。本協議会には様々な人・機関が委員となっています。お気づきの点やご意見をいただき、行動計画や事業に活かしていきたい。</p> <p>（4）副会長あいさつ</p> <p>墨田区地域福祉計画推進協議会には10年以上関わらせていただいている。また、長年墨田区と興望館に関わっているが情熱・地域との信頼関係がすごいと感じる。色々な団体が活動していると思うが、興望館については100年活動しており、地域福祉の拠点のモデルの1つではと考える。副会長として微力ながらお手伝いさせていただく。</p>	

【4】議事

(1) 「墨田区地域福祉計画」の進捗状況報告について

資料1【第3次墨田区地域福祉計画(後期)令和3年度実績報告、第4次墨田区地域福祉計画令和4年度事業計画 概要版】について厚生課長から説明。

資料2【第3次墨田区地域福祉計画(後期)令和3年度実績報告】、資料3【第4次墨田区地域福祉計画事業計画 令和4年度事業計画】の説明

- ・厚生課長から「民生委員・児童委員の活動支援」について説明
- ・相談支援担当副参事から「多機関協働事業」について説明
- ・生活福祉課長から「生活保護受給者自立支援プログラム」、「ひとり親家庭就業・養育費等支援事業」について説明
- ・障害者福祉課長補佐から「福祉作業所等経営ネットワーク支援事業」、「すみだスマイルフェスティバルの開催」について説明
- ・地域包括ケア推進担当副参事から「介護予防サポーター養成講座」、「高齢者見守りネットワーク事業」について説明
- ・社会福祉協議会事務局長から「地域福祉プラットフォームの運営」、「あんしんサービス事業」について説明

【委員からの意見】

○外川委員

資料3の事業番号1【多機関協働事業】について、素晴らしい事業だと感じる。令和3年度は試行段階・モデル事業ということだが、このモデル事業の内容について伺いたい。

○平井副参事

令和3年度は立ち上げということで、前半は事業スキームの構築や計画策定、個人情報保護関係の整備をした。後半は試行的に多機関が集まり、「8050、ヤングケアラー」といった単独の相談機関では対応が難しい複雑化、複合化した課題を氏名や世帯を匿名で扱う準支援会議等で19事例の検討を行った。

○外川委員

資料3事業番号7【民生委員・児童委員の活動支援】について、昨年度にパネル展示を庁舎2階で実施したようだが、どのような内容か伺いたい。また、パネル展示による効果や問い合わせ等はあったのか。

○若菜課長

民生委員・児童委員の方々が地域でどのような活動をしているのか、どのような相談を受けていただけるのか、また、地域の方に民生委員・児童委員を担っていただきたいという目的で実施している。また、展示を見た人から区の窓口にお問い合わせはないが、町会や自治会の方には問い合わせがあったのではと思う。明確な成果としては把握していないが、区民の皆様には足を止めて見ていただき、知ってもらうことはとても重要であると認識している。

○鎌形委員

令和3年度については会場確保の関係で庁舎2階で実施した。通常時は庁舎1階で実施しており、展示会場で区民の方から質問があれば民生委員・児童委員が対応している。

○廣田委員

障害者権利条約に関する勧告の話があったが、資料3事業番号【障害者差別解消法普及啓発事業】については、来年度以降どのような事業展開を検討しているのか。

○関口部長

国連の勧告については、入所している精神障害のある方が社会との接点が少なくなり、自立的な判断や権利擁護がなされていないのではという内容であった。墨田区としては、精神障害に限らず、知的障害の方なども含めて、地域の中でその人らしい生活ができるような地域移行の強化や障害者の基幹相談支援センターの整備、地域移行できる事業者・支援団体の育成に力を入れていきたいと考えている。また、教育については教育委員会の範疇となるが、インクルーシブ教育は区としても基本的な考え方はっており、就学相談の場面等で活用されていくと考える。

○伊藤委員

資料2の事業報告における評価について、誰が判定しているのかを伺いたい。

○若菜課長

各事業を担当している事業の実績等を踏まえて職員・課長が総合的に判断して評価している。

○伊藤委員

過去の協議会で同様の話をしたが、自己評価だけではなく、第三者による評価も視野に入れた方が良いと考える。

○若菜課長

ご指摘していただいたとおり、実施している課だけの判断では甘くなることもある。一方で、今回のような協議会で皆様に見ていただくという客観的な視点も重要であると考えている。

○野原会長

評価には自己評価と協議会という開かれた場での評価があると考えている。過去の協議会で、山口副会長から評価の一つとして「利用者の声」も入れてはどうかという話があり、現在も反映している。評価方法に関する課題はテーマの一つでもあると考えている。

○伊藤委員

区や警察署、消防署がそれぞれ災害ボランティア事業を展開しているが、実際には同じ人が携わっていると感じる。福祉部門の災害ボランティアとしてどのような事をするのかという事業の細かい説明があった方が分かりやすいと思う。

○若菜課長

様々な形での災害ボランティアがあり、区分けや内容が分かりづらいという意見もある。貴重なご意見として担当部署に情報提供する。

○井上委員

資料3事業番号2【地域福祉プラットフォームの運営】について、現在は3箇所設置されており、利用者も増えている。設置数について、民生委員・児童委員の活動地区と同じ7地区での実施を検討していただくと遠くに行けない高齢者にとって助かるのではと思う。

○平井副参事

地域福祉プラットフォームは令和3年度から墨田区社会福祉協議会に委託して運営している。目標は7か所としており、今後は設置数の増加等も考えていきたい。

(2) その他

・厚生課厚生係から「すみだ地域福祉・ボランティアフォーラム開催の報告」について説明

- ・保健衛生担当次長から「墨田区民医療フォーラム「地域でフレイル（老化による衰え）」対策」について説明
- ・相談支援担当副参事から「ひきこもり支援推進事業」について説明

【委員からの意見】

○鎌形委員（すみだ地域福祉・ボランティアフォーラムについて）

昨年度はオンライン、今年度は対面でコロナ禍における地域福祉をテーマとして実施した。参加した方からは対面で実施することで内容がより理解できたという意見があった。ICT・オンラインというのはとても便利だが、対面に勝るものはないと再認識した。講演を聞きながら、外に出たくても出て来れない方はオンラインで、外に出られる方は対面で行うというのが、ベストだと感じた。大勢の方に出席してもらい、大成功だったと思う。

○外川委員（ひきこもり支援推進事業について）

資料5のひきこもり支援イメージ図をみると、最終的に就労してひきこもりから脱していくように見えるが、ゴールを就労と考えているのか伺いたい。また、不登校対策について、学校に戻るだけでゴールではないと感じるが、どのように考えているか。

○平井副参事

本事業は必ずしも就労させるということではなく、本人が望む解決に向けた支援を行うものである。また、家族が相談できる専用相談窓口を設置し、家族支援を基本として進めていく。不登校対策については、墨田区議会の提言書においても掲げられていることもあり、義務教育修了後も教育から福祉へつなげていく視点が大切だととらえている。

【まとめ】

○山口委員

第1回目の協議会は第4次墨田区地域福祉計画のモニタリングという形での実施となった。各事業を実行するための計画になるので、絵に描いた餅にならないよう、どのように実行するかが大切になる。

会議の中で、評価についてご意見があった。地域福祉計画の内容を全て読む区民の方はなかなかおらず、実際には自分に関係のある箇所を読み、そこから評価すると思う。どのような立場で評価しても正確な評価にはならないことから、様々な立場の人がモニタリングをすることが重要となる。本協議会には、実施責任を担う行政、各分野の代表、区民代表の方など様々な立場の方がおり、こういった場で1年・3年・5年とまとめて評価していくことが大切になるかと考える。また、評価というのは現在生じている問題をより良い活動指標にとし、次の活動につなげていくものかと考える。評価の一つとして数字を示すことも大事であるが、質的な評価も重要であり、利用者の声・日常的な声という視点を取り入れるよう話している。

冒頭で国連の勧告として、施設から地域移行していく話があったが、日本の地域福祉の視点からみると施設は地域福祉の拠点である。例えば特別養護老人ホームは地域で様々な活動をしており、欧米の形態とは異なるところもあるので、国連の話が全て正しいということではないと考える。

このような国連の勧告、コロナ禍や災害、新しい考え方等に対して計画を進めていくため、柔軟な視点を持っていただけると良いのではと思う。

会議の概要は、以上である。

所 管 課	墨田区福祉保健部厚生課厚生係 (電話03-5608-1163)
-------	------------------------------------